会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2023年8月号

千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

２０２３年 ８月 １日発行 通巻３６４号

夏山本番！ 暑さも本番！
暑さ対策を万全に…！

夏山山行の投稿をお待ちしています！

８月号目次

・　目　次　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
・　７月理事会報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
・　山行報告：那須：三本槍岳・朝日岳　（市川山の会）　・・・・・・・　８
・　ネパールトレッキング参加申込締切迫る！（海外委員会）　・・・・　１０
・　オンライン講座開催案内　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
・　８月・９月予定表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２

＜ミニコラム＞『ちばニュース』をどのように会員に広報していますか？　p.7

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『山行報告』や『集会報告』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。
ワード、A4、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 20 日頃を目処にメールでお送り願います。
＜送付先＞機関誌委員会　廣木國昭委員長 danphiro@jcom.zaq.ne.jp
委員：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

＜表紙写真説明＞

2019 年 3 月 8 日（金）～15 日（金）の 8 日間で、千葉県連の仲間 19 名（5 会）でオーストラリア最高峰『コジオスコ山 2225m』に登りました。

写真は、2 日目のシドニー市内観光時に、『ミルソンズポイント』に寄った際の『シドニー・オペラハウス』や『シドニー・ハーバーブリッジ』をバックにしたワンショットです。

『ブルーマウンテンズ』でのスリルあるクリフハイキングや、見学可能な鍾乳洞としては世界最古の『ジェノランケーブ』の幻想的な世界なども堪能しました。

詳細な報告は、『ちばニュース/2019 年 4 月号』に掲載されています。千葉県連ホームページの『ちば news』で閲覧できます。是非、そちらを読んでみてください。

（海外委員会：安彦秀夫）

千葉県勤労者山岳連盟　　2023 年 7 月 理事会議事録

議事録作成者：茂原道標山の会　今井

日　時　2023 年 7 月 20 日（木）19：00～20：30

場　所　オンライン会議

参加者一覧（2023 年度）

県 連 理 事		×	松宮（市川）	○	野田（かがりび）	○	深草（あびこ）（代）高橋
○	薗田（ちば）	○	西岡（ちば）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	今井（茂原）	○	渡邊（松戸）
○	鈴木（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	×	（仮）豊田（らんたん）	○	戸石（民医連）
○	荒井（岳樺）						
県 連 役 員		○	広木（会長）	○	野田（理事長）	○	鶴田（副理事長）
○	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外）		
全国連役員		○	石川（副理事長）	×	山本（理事）		

○：出席、×：欠席　　理事と役員兼務の場合は理事の方に記載

議　事

1．理事長挨拶（野田）

未だ梅雨は明けませんが、暑い時期なので事故のないよう夏山を十分楽しみましょう。

・鶴田副理事長退任挨拶

県連役員会・理事会で認められ、正式に退任することになりました。

尚、全国連盟の「労山基金運営委員」も同時に退任します。

2．役員会報告（広木）

7 月 13 日(木)オンライン役員会実施　13：00～15：00

・鶴田副理事長の退任

・君津ケルン労山脱退および連盟費の納入

・松戸山の会からの県連役員推薦

・関東ブロック役員交流会準備状況

> **＜要確認！＞ 届いていますか？**
> **『JWAF journal(月刊)(注文部数)』**と**『登山時報(季刊)1 部』**は、順調に各会指定の人に届いていますか？
> 原則、上記 2 誌は各会に無料で送付されることになっています。
> ご確認をお願いします。(編集子)

3．各委員会報告

1）教育遭難対策委員会(伊東)

①事故報告

団体名：東葛山の会

日　時：2023 年 6 月 25 日 10 時 30 分頃

場　所：守門岳(新潟県)保久礼（ほっきゅうれ）コース

事故者：60 代　女性　（パーティー人数：3 人）

*状況：山頂より手前の上り坂でつまずき転んだ際に、右脚すねを木の根っこにぶつけた。

*傷病名：打撲、擦り傷　　　　　事故の原因：転倒

*今年４件目の事故です。

②クライミング講習

②-1. 6/17　2回目開催　場所：グリーンアロー海浜幕張店

②-2. 7/9　3回目開催　場所：グリーンアロー海浜幕張店

受講生 8 名　ビレイは出来るようになり、登りも上達している。

③-3. 9/2　4回目開催予定

２）自然保護委員会(菅井)

6月17～18日開催の「全国自然保護担当者会議（長瀞)」に2名参加。

「磯根海岸クリーンハイク（5/21)」の報告をし、評価を受ける。

（報告内容は、2023 ちばニュース6月号参照）

各会でも各方面に行った際に続けてほしい。

秋に、神奈川県で「関東ブロック自然保護交流会」開催予定。

３）ハイキング委員会（田中）

7/11 に県連事務所にて委員会を開催。

ウィークデー山行（浪花～御宿：6/13）は、天候不順で中止。

11/23 に県内3山岳団体交流ハイキングの予定。

恒例のロングハイクは、来年 2024 年1月最終日曜日に開催予定。

４）組織委員会(野田)

6/2 にオンライン会議開催。今年度後半に行うアンケート内容について協議。

５）女性委員会（広木）

ワンコイン講習会場所選定中　11 月か 12 月に開催予定。

当初予定していた会場は、使用条件が厳しく、新たな会場を探すことになった。

６）海外委員会(安彦)

ネパールトレッキング参加者が 16 名（7 会）になりました（7 月 20 日時点)。

日程：①11 日間コース：10 月 25 日（水）～11 月 4 日（土)、9 名（男 4、女 5)

②20 日間コース：10 月 25 日（水）～11 月 13 日（月）7 名（男 4，女 3)

参加者説明会（Zoom)：7 月 6 日（木）実施　（追加説明会 21 日予定)

航空券：ネパール航空（直行便）を既に2コースとも手配済み。

11 日間コースにヘリコプター利用のオプションコース追加設定予定

参加者募集締め切り：一応 16 名で締め切るが、11 日間コースのみ是非参加したいという人がいましたら、至急、安彦まで連絡をお願いします。

尚、今後の参加者についてはチケット代が高くなる可能性があります。

７）機関紙委員会(広木)

新たに委員１名（ちば山）が加入したが、委員会開催ができていない。

出来る限り早く「ちばニュース」に関するアンケートなどを行いたい。

４．役員会からの連絡（野田）

1）鶴田副理事長

全国連基金運営委員と県連副理事長を 7 月で退任されます。

長年にわたり活動して頂き、大変有難うございました。

2）君津ケルン山の会労山脱退対応

君津ケルン山の会より連盟費の支払いについて回答（45,000 円支払い）があり、理事会で承認されました。(請求:75,600 円＝全国連 34,800 円＋県連 40,800 円)

＜今後の対応＞ 連盟費（全国連、県連）は 11 月末日時点の会員登録数で算出するので、十分に認識して報告（登録）をしてください。

毎年、登録時期に改めて再確認の説明をします。

3）松戸山の会より県連副理事長の推薦がありました。

具志堅 浩俊（ひろとし）氏　：　松戸山の会にて事務局長等歴任

役員会で承認され、理事会に提案され、承認されました。

→9 月より県連活動に就任して頂く予定。

＜参考＞ 規約：役員の補充は理事会で決定し、任期は次の総会まで。

現時点での空席（事務局長）の補充は、必ず来年度にできるようにする。

4）関東ブロック役員交流会

9 月 2 日（土）全国連事務所にて開催予定。

7 月にアンケートを行った結果の速報を報告します。(別資料参照)

5）セルフレスキュー講習会参加者募集案内　茨城県連主催

9 月 16 日（土）～17 日（日）　筑波ふれあいの里　　定員：40 人

参加費　（1 泊 2 食）　7,000 円

教育遭難対策委員会で対応する（個別に参加の場合は、必ず県連に連絡する)。

５．全国連からの情報展開（野田）

1）2024 年版労山カレンダー写真当選者の発表

2）クリーンハイク集計提出（9 月末　以降は随時)

所定の用紙に記入して提出　　自然保護委員会担当

3)「若手のためのクライミング講習会」募集

日程：9 月 30 日（土）～10 月 1 日（日）

場所：小川山・廻り目平周辺

対象：若手のクライマーでリードの基本技術を身に付けている方（50 歳以下）

募集人数：15 人（先着順）　　締切：9 月 6 日

4)「労山登山学校交流会」参加者募集

日程：10 月 21 日（土）～22 日（日）

場所：宇都宮市森林公園　湖森館　古賀志山

対象：登山学校関係者及び会のリーダー

募集人数：30 人　　　締切　10 月 16 日

5）2023 年度労山短期掛け捨てプランの申込案内（会員外参加者対象）

従来の内容の変更案内

ハイキングタイプ　250 円/人　　　登攀タイプ　2500 円/人

事前に対象行事の登録必要　　申込：開催月の前月末日まで

詳細は、全国連よりデータ配信があり次第各会に展開します。

６．各会理事からの活動状況報告

①松戸山の会（渡邊）

会員の平均年齢が 2019 年より１歳ずつ上がっていたが､昨年より下がってきた。

若い人が毎月 1～3 人入ってきている。HP、ブログ、チラシの効果が出ている。

１月に救助要請した会員は順調に回復している。

山行数がコロナの関係で激減したが、去年から増えてきている。

但し、会山行より公開しない自主山行が多くなっている。

②まつど遠足クラブ１年さくら組（鈴木）

５月に１名が入会。これを機に「会則の見直し」と「県連７点セットの使い方講習」などを行っている。　連絡などは LINE を使っている

③まつど山翠会（小林）

コロナが終息しても山行に行けない（行かない）会員が増えている。

一方、見学者が来てもその後のフォロー体制が十分でなく入会に至っていない。

７．全国連理事からの連絡・情報提供等

山本尚徳さん（かがりび山の会）が全国連自然保護委員長になりました。（菅井）

８．オンライン講座（安彦）　①終了　②受付中

①第１回　６月 22 日（木）海外登山①　講師：中山岳史 氏（㈱ﾜﾝﾀﾞｰｽﾞｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ代表）

テーマ：ヒマラヤトレッキングの魅力と注意点

参加者：26 名（11 会）（講師、事務局含む）

テキスト、トレッキング地図概略、Q&A、受講感想を千葉県連ホームページに掲載

②第２回　７月 27 日（木）海外登山②　講師：中山岳史 氏（㈱ﾜﾝﾀﾞｰｽﾞｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ代表）

テーマ：現場から学ぶ高山病の予防と対応

参加申込者：12 名（講師、事務局含む）＜7 月 20 日時点＞より多くの参加希望。

③第３回　８月 24 日（木）ココヘリ講師：大峰菜奈子 氏 ＜AUTHENTIC JAPAN ㈱＞

『2023 ちばニュース８月号』に案内を掲載します。

参加申込書を各会代表者・理事・役員にメール配信するので、各会の会員に転送をお願いします。申込みは、直接、オンライン講座事務局までお願いします。

④第４回　９月 28 日(木)→講師の都合で当初予定のテーマではできなくなりました。

希望するテーマがありましたら、講師も含めて提案をオンライン講座事務局までお願いします。具体的な提案が無ければ、今回は開催を見送りたいと考えています。

9．その他協議・連絡事項

1）2023 年度理事会予定

8 月理事会　夏休みとして中止

9 月理事会　9 月 21 日（木）オンライン会議

2）酒井さん（船橋勤労者山の会）

船橋東部公民館が 10 月より改修工事に入るため、例会を県連事務所で行いたいと思っている。どうでしょうか？

*他の委員会などの会議と調整して使用することは問題ないと思います。（広木）

（現時点でバッティングしている会や委員会はありません。）

3）渡邊さん（松戸山の会）

『ちばニュース』の表紙の写真について何か決まりはあるか？

*山の団体ですので、山に関連したものを PC メールで送っていただければ嬉しいです。（安彦）

4）高橋さん（岳人あびこ）

2 年ごとに発行している文集『やまなみ（カラー版）』を広木会長にお送りします。

1 人暮らしの会員には、緊急連絡先として希望に応じて複数の親族などの携帯番号などを登録しています。

5）野田理事長（ががりび山の会）

入会や入会問合せの連絡が増えている。「今まで 1 人で行っていたがスキルを上げたい…」とか、「皆と楽しく山行したい…」とか、コロナ後の良い傾向であります。親切に対応したいと思います。

以上

<ミニコラム>『ちばニュース』をどのように会員に広報していますか？

機関紙委員会で編集・発行する『ちばニュース』を、原則として、毎月、月末か月初めに、各会代表者・県連理事そして県連役員にメール配信しています。併せて、数日遅れですが、千葉県連ホームページに掲載しています。

そのメール配信された『ちばニュース』を、各会ではどのような方法（手段）で所属会員に広報していますでしょうか？

① 会のホームページに掲載
② メール配信
③ 印刷物を例会などで配布
④ 印刷物を郵送
⑤ その他

全国や県連の行事案内も掲載していますが、参加申込期限まで日数の少ない場合もあります。各会に於かれては、速やかに所属会員に届くような方法を取っていただきたいと思います。可能な限り県連行事案内は、余裕をもって掲載するようにしていますが…。

『山行報告』の投稿や『ちばニュース』に関してのご意見などをお待ちしています。（編集子）

栃木県･福島県　那須連峰　三本槍岳･朝日岳山行記

市川山の会　松宮　俊一

５月２７日（土）～２８日（日)、秘湯「三斗小屋温泉」に泊まって、新緑とツツジの美しい那須連峰の最高峰「三本槍岳」と岩稜が険しい「朝日岳」を歩いた。

参加者：１６名（女性１１名、男性５名）

第1日：5月27日(土)　晴れ時々曇り

６時、中型バスで西船橋を出発。外環道・東北道を北上し、那須高原スマート IC で降りてマウントジーンズ那須スキー場へ。途中には、戦後満州から帰国した人たちの入植地「千振（ちぶり)」が広がっていた。

ゴンドラで山頂駅へ。心地よい風が吹く山頂駅周辺は、純白のゴヨウツツジ（シロヤシオツツジ）がちょうど見頃で、展望台から望むと一面ツツジの花の海のようだった。那須連峰は国内最大級のゴヨウツツジ（シロヤシオツツジ）の群生地で、今年は１０年ぶりの花の当たり年とか。幸先がいい。

ゴヨウツツジのトンネルを抜け、ブナの繁るなだらかな登山道が続く「中の大倉尾根」を登る。アズマシャクナゲの花がちらほら咲き、ナナカマドの新緑も美しい。樹木の背丈が低くなり展望が広がる。南側には茶臼岳・朝日岳などの那須連峰、北側には赤面山･旭岳などの福島県の山々が望まれ、振り返ると那須野ケ原が広がっていた。雄大な景色だ。

急坂を登るとスダレ山。展望のいい頂上だが、先が長いので小休止をして進む。緑に覆われたなだらかな山容の三本槍岳が近づいてきた。北温泉分岐を過ぎ、可憐なミネザクラを楽しみながら急坂を登り返すと小広い三本槍岳の頂上に着いた。山名の由来は、江戸時代会津・白河・黒羽藩の三藩が毎年山頂に三本の槍を立てて境界を確認したことからとか。山頂からの展望は３６０度。北には旭岳（赤崩山）の鋭鋒、西には会津の山々が望まれ、南には那須の山々が連なっていた。気持ちの良い山頂で昼食。中国からの登山者が様々なポーズで写真撮影を楽しみ、若い父親と子どもは食事を楽しんでいた。若い登山者が多い。記念撮影をして下山。

本日の宿三斗小屋温泉まではアップダウウンを繰り返す道。三本槍岳から急坂を下り、北温泉分岐から清水平へ。木道が伸びる湿地帯を抜けると１９００m峰への急な

登り。無名の頂上からは茶臼岳や朝日岳の雄姿が眼前に望まれた。少し下ると熊見曽根分岐。西に向きを変え、隠居倉方面への道を進む。吊り尾根をトラバースすると隠居倉頂上。ここから三斗小屋温泉まで、標高差４００ｍ近くの急坂を慎重に下る。下方に湯けむりが上がっている。しばらく歩くと水蒸気が噴出する源泉に着いた。源泉からは道がなだらかになり温泉神社に着く。さや堂の中に歴史を感じさせる小さな社殿が鎮座していた。

急な石段の下には三斗小屋温泉の建物が見えた。１６時２５分、やっと今日の宿「三斗小屋温泉大黒屋」に到着した。お風呂は男女時間交代制なので、早速分かれて温泉に入る。窓が広く展望のいい源泉かけ流しの檜風呂に身体を沈めると、一気に疲れた筋肉がほぐれるようだ。風呂から上がると、新館の大広間での脚付き膳での食事。山中の宿とは思えないような食事内容で話も弾み、アルコールもすすんだ。夜はふわふわの羽毛布団で朝までゆっくり休めた。

第2日：5月28日(日) 晴れ時々曇り

今日もいい天気。清々しい山の空気で、身も心も洗われるようだ。冷たい水が湧き出る水場には、ワサビ、水芭蕉、コバイケイソウなどが自生していた。

８時出発。かつて牛馬が木材を運んだ生活道路。那須岳避難小屋までは広くて歩きやすい道が続く。登山道のそばには、赤紫のムラサキヤシオツツジや白いオオカメノキ、ガマズミの花が咲いている。ダケカンバの新緑も美しい。時々、ウグイスやシジュウカラの鳴き声が聞こえる。岩間から湧き出る冷たい延命水でパワーをもらう。

避難小屋で一服。足元には美味しい実をつけるシロバナノヘビイチゴの花。ジグザグの坂を上ると展望が開け、眼前には水蒸気を噴き上げる茶臼岳、頭上には剣ヶ峰西面の溶岩壁、振り返れば、雪を被った会津駒ケ岳が遥か彼方に望まれた。

峰の茶屋に着く。小屋にザックを置いて、「ニセ穂高」と称される荒々しい岩稜の朝日岳を往復する。コイワカガミが咲く剣ヶ峰東面のトラバースを過ぎると、恵比寿岩・大黒岩がそそり立つ広場。ここから先の鎖が架かる岩場のトラバースを慎重に越えると、ザレた岩場の登りが分岐まで続く。分岐に着くと風が強い。急坂を回り込むと狭い朝日岳の頂上に着いた。展望は３６０度。眼前には茶臼岳。北には中の大倉尾根の長い稜線、所々にシロヤシオツツジの群落が望める。素晴らしい展望に時を忘れる。

同じ道を慎重に戻る。登山者が多く、すれ違いで時間がかかる。やっと全員が峰の茶屋に帰着。各々お昼にする。

下山は峠の茶屋への快適な道。ニホンタンポポ、マイヅルソウ、ムラサキヤシオツツジなどを愛でながら下る。１３時、峠の駐車場着。全員事故もけがもなく無事に下山出来た。チャーターしたバスに乗り山を下りた。車道沿いにはオレンジのヤマツツジがたくさん咲いていた。インター手前の那須温泉で汗を流し、疲れを癒して帰途に就いた。

２日間とも天気に恵まれ、新緑やツツジが美しく展望が素晴らしい那須連峰と、歩いてしか行けない秘湯の三斗小屋温泉を十分満喫した山旅になった。

千葉県勤労者山岳連盟　海外委員会　**8 月 10 日（木）まで**

ネパールトレッキング参加申込締切迫る！

①エベレスト街道トレッキング と ②5,000 峰 2 座登頂

2 コース 一緒に成田を出発！ 募集人数： 最大 20 名

世界最高峰『エベレスト 8,848m』を千葉県連の仲間と一緒に自分の目で見てみよう…
という思い（願い）で、2 つのコースを企画しました。
その後、①コースにヘリコプター利用のオプションコースを設定し、①コースの参加者には、案内を配信するとともに説明会も開催しました（7/27）。

申込締切（一次集約）を、『6 月 30 日（金）』として参加者を募集していましたが、その後も問合せがあり、旅行会社と相談した結果、参加できることになりました。
一旦、参加者募集を締め切りますが、「参加したいがどうしようか…」と悩んでいる方は、今すぐ、問合せ・申込先に連絡をお願いします。参加できるかもしれませんので…。
但し、①コースのみですが…。

＜参加申込状況＞（7 月 30 日時点）

① エベレスト街道トレッキング（11 日間）コース
　9 名（4 会）（男性 4 名、女性 5 名）

① にヘリコプター利用でのオプション検討中！

② 5000m峰 2 座登頂（20 日間）コース
　7 名（4 会）（男性 4 名、女性 3 名）

旅行代金が５月号案内より若干高くなっています！

☞ 上記 16 名のエアーチケット（ネパール航空：直行便）は手配済みです。

①エベレスト街道トレッキングとクンデピーク 4,200m登頂

2023 年 10 月 25 日（水）～11 月 4 日（土）＜11 日間＞　約 46 万円
4 日目の高度順応日または 5 日目のトレッキング予備日に、
ナムチェバザール周辺随一の展望台クンデピーク 4,200m より大展望を満喫！

②エベレスト街道トレッキングと 5,000m峰 2 座登頂

申込受付終了

2023 年 10 月 25 日（水）～11 月 13 日（月）＜20 日間＞　約 70 万円
カラパタール 5,[illegible]m とゴーキョピーク 5,360m に登頂し、
世界最高峰エベレスト 8,848m の左肩からのご来光を堪能！

問合せ・申込先：　海外委員会　安彦秀夫（あびこひでお）
mt25hm4abichan49@gmail.com　**090-5827-0571**

☞ 『参加申込書』は、各会代表者と理事の皆さんに配信済みです。
手元にない場合は、上記問合せ先までメールにて連絡をお願いします。

☞ 『**労山基金**』は、コースやヘリコプターの利用を考慮した場合、『**5 口**』以上の加入をお勧めします。（当初配信の参加申込書には 3 口以上と記載していましたが…）

千葉県連　オンライン講座実行委員会

2023 オンライン講座開催案内

『2023 ちばニュース 6 月号』掲載と

日程（順序）が変更になっています！

第 3 回：ココヘリの紹介（第 2 弾）

日時：8 月 24 日（木）19:00～21:00

講師：大峰　菜奈子　氏

受講料無料

（AUTHENTIC JAPAN 株式会社　ココヘリ事務局）

昨年の内容に加えて、新たなサービスなどの紹介もしていただきます。

問合せ・申込先：オンライン講座実行委員会　安彦秀夫
mt25hm4abichan49@gmail.com　090-5827-0571

申込期限：8 月 17 日（木）

☞　7 月終わり又は 8 月初めに、各会代表者、理事、役員に『参加申込書』を配信します。
必要事項を記入し、参加者が、直接、上記申込先にメールにて申込みをお願いします。

＜今後の予定＞

第 4 回：労山基金の基本的な考え方

日時:9 月 28 日（木）19:00～21:00

（注）講師の都合で、第 4 回は**中止**になりました。

講師：鶴田　秀雄　氏（ちば山の会会員、県連副理事長、全国労山基金運営委員）
内容：補償対象山行・イベント、補償内容、選択肢、補償対象必要条件
　　　他の山岳保険との比較、交付申請に関する若干の統計データなど

尚、全国連盟で、『労山山岳事故対策基金（労山基金）』オンライン説明会が、6 月 28 日（水）と 7 月 5 日（水）に実施されており、テキストや資料が全国連盟のホームページに掲載されています。参加できなかった方は、是非覗いてみてください。（編集子）

第 1 回の 6 月 22 日（木）には、26 名（11 会）の参加がありました。ありがとうございました。
テキストや資料、Q&A、受講感想を千葉県連ホームページに掲載中です。

第 2 回の 7 月 27 日（木）には、21 名（10 会）の参加がありました。ありがとうございました。
テキストや資料、Q&A、受講感想は、近日中に千葉県連ホームページに掲載予定です。

県連活動予定表

8月

日付	曜日	県連活動予定
1	火	
2	水	
3	木	**臨時役員会（ZOOM）13:00**
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	立秋
9	水	
10	木	
11	金	**山の日**
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	**8月理事会は休会です！**
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	**「24日（木）臨時役員会（ZOOM）13：00**
24	木	**2023オンライン講座③19:00**
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	**教育遭難対策委員会（ZOOM）**
29	火	
30	水	
31	木	

9月

日付	曜日	県連活動予定
1	金	
2	土	**関東ブロック役員交流会**
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	白露
9	土	
10	日	
11	月	**富士山（高所登山訓練）**
12	火	
13	水	
14	木	**役員会（ZOOM）13:00**
15	金	
16	土	**関東ブロック：セルフレスキュー講習会①**
17	日	**関東ブロック：セルフレスキュー講習会②**
18	月	**敬老の日**
19	火	
20	水	
21	木	**理事会**
22	金	
23	土	**秋分の日**
24	日	
25	月	**教育遭難対策委員会（ZOOM）**
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◉事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◉全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局
メール：　jwaf@jwaf.jp
ファクス：　03-3235-4324

県連教育遭対委員会
メール：　itou2385@yahoo.co.jp（伊東）
メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座　00160-3-481509　（ゆうちょ銀行　〇一九店　口座番号0481509）
千葉県勤労者山岳連盟

発行者：　千葉県勤労者山岳連盟
発行責任者：　広木国昭
住所：　〒261-0013　千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室
電話：　043-306-1190　E-mail：　rousanchiba@grape.plala.or.jp
HP：　https://www.cwaf.jp
事務所に常駐者はいません